WEL SN-1

主用途：NSSC SN-1

フラックス系統：ライム・チタニア型	識別色	端面：—
溶　接　姿　勢：全　　姿　　勢		側面：—

特徴及び用途

WEL SN-1 は低炭素18Cr-14Ni-4.5Siの組成を有するオーステナイト系ステンレス鋼被覆アーク溶接棒で、Si含有量が高いため、一般ステンレス鋼では過不動態化になり大きな腐食を受ける濃硝酸腐食環境で優れた耐食性が得られます。濃硝酸関係の機器、貯槽タンク、ケミカルタンカー、配管、バルブなどのNSSC SN-1鋼の溶接に使用されます。

作　業　注　意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にして下さい。
2. 溶接棒の再乾燥は200～250℃で1時間くらい行って下さい。

溶着金属の化学成分の一例（%）

	C	Si	Mn	Ni	Cr
製　品	0.019	4.55	1.02	14.12	17.87

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
製　品	805	538	36

溶接電流値（AC & DC 棒⊕）

棒径(mm)		2.6	3.2	4.0	5.0
棒長(mm)		300	350	350	350
電流範囲(A)	下向	60～80	90～110	120～140	150～180
	立向上向	50～70	70～85	90～110	—